

和'S YAMATO

わず やまと

Summer
2011

夏～初秋号



茂木紘一画 画集『尾瀬春秋』より「晩夏」(大江湿原)

「慈悲」と「共生」を作品に託した求道者 宮澤賢治

- 天才作家・宮澤賢治の深遠なる思想を探る
- 今、時代が求める宮澤賢治からのメッセージ
- イーハトーブとハーナムキヤ — 宮澤賢治のドリームランド

NHK大河ドラマ 江～姫たちの戦国～

- 二度目の結婚では死別、三度目の結婚で徳川家に嫁いだ江
- お客様紹介／医療法人勝久会様(岩手県大船渡市)

「慈悲」と「共生」を作品に託した求道者

天才作家・宮澤賢治の深遠なる思想を探る

「雨ニモマケズ 風ニモマケズ」で有名な詩人・宮澤賢治は、童話「銀河鉄道之夜」や「風の又三郎」の作者としても知られている。宮澤賢治の作品群は、水、空気、山、川などの自然の風景を織りなしながら、それらと天文学、生物、農業との関わりを説き、異国情緒をも感じさせる、個性的で多彩な表現で展開される。時にその作品群を、単なる童話として読み進むと頭だけで理解するのが難解にも思われる。

宮澤賢治が本当に読者に伝えたかった真理は何なのか、賢治の血を引く方々にお話を伺った。



宮澤賢治「産湯の井戸」の前で（7ページ参照）

— 宮澤賢治の作品は複雑で難しいという読者もありますが、彼の作品に対して、どのように接すればいいのでしょうか？

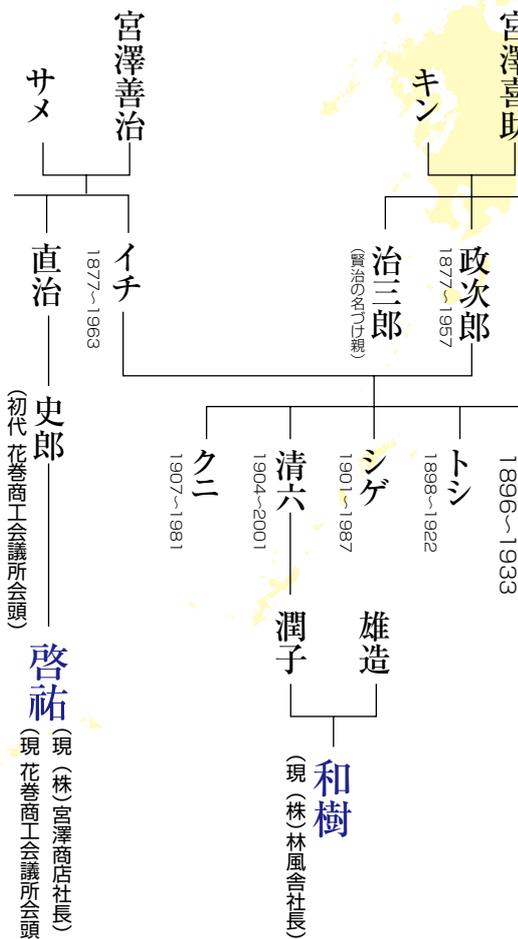
宮澤啓祐氏 たいていの作品には賢治の宗教観にもとづく哲学が色々と反映されているので、普通の童話や詩と思って読むと意味がわかりにくいと思います。宗教から学んで会得した「共生」や「慈悲」など人間にとって大切な教えを、作品を通じて読者に訴えかけていると思います。それらの考え方を単に説教のように教え諭すのではなく、詩や童話の形をとっている。読む人の年代、若い時と年をとってからでは、感じ方が違ってきますので、作品の奥深さを知ることができます。

賢治は、音楽など文化面への興味が強く、あの時代でベーター・ベンのレコード全集



宮澤賢治 28歳の時
岩手県立花巻農学校教諭時代
(資料提供：林風舎)

宮澤賢治



宮澤 啓祐氏 67歳
株式会社宮澤商店取締役社長・花巻商工会議所会頭

を揃えたり、独学でチェロを弾いたり、オルガンを習ったりもしていました。文化的に恵まれていたのに加え、幼い時から宗教も身近にあった。賢治の父親は花巻仏教会という浄土真宗門徒の勉強会を組織しており、小さい時分からその集まりに顔を出し、自然に浄土真宗の教えを吸収していました。

—それで、幼い時から親しんだ宗教の教えを、作品を通じて伝えようと試みたのですね。

宮澤啓祐氏 宮澤家は浄土真宗でしたが、賢治はそれだけでは飽き足らなくなつて、浄土真宗の僧侶である島地大等(しまぢだいとう)に教わりました。また、13歳から23歳まで過ごした盛岡時代には、キリスト教の宣教師であるタッピング夫妻と知遇を得ています。賢治はその夫妻から世界のことを教わることとなるのです。

賢治の考え方の根底にあるのは、「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はありえない」ということです。

賢治の世界とは、人類に限ったことでは無く、動植物、鉱物、宇宙、未来と広くて深いのです。作品の二つに、森に人間が入るときに「入つてもいいですか?」と謙虚に接する場面があります。森にも、一つの人格を見出している。現代社会で、開発の名のもと自然破壊が行われている現状に、賢治は愛いてると思います。

—仏教など宗教を学びながら自らの世界観を形づくり、天性の感受性と表現力で作品を創つていったわけですね。

宮澤啓祐氏 賢治は「慈悲」と「布施」の精神を常に実践しようとしたのだと思います。「慈悲」とは相手の立場に入り込んで、物の真意を理解すること、「布施」は見返りを求めないで、相手のために自分にできる最大限のことを行うこと。賢治の作品にはこの二つの教えがしばしば出てきます。今回の震災以降、改めて賢治がクローズアップされるのは、作品中に書かれた慈悲と布施の精神が、こんな時だからこそ、日本中の人びとの心を打つからでしょう。

命あるものは、皆等しくて尊い。そのことに気づき、生きていくことが人間のあるべき姿ととらえている。だからこそ、賢治の作品には、共に生きる「共生」の思想が貫かれているのです。今回の未曾有の大惨事のあと、グローバリゼーションを美化し過ぎた帰結としての、「自分だけ良ければよい」という考え方への反省も生まれました。日本人にはもともと「共生」の思想があり、それが賢治の作品が好まれる背景となつているのだと思います。



『雨二モマケス手帳』(複製: 林風舎)



JR花巻駅前の「未来都市銀河地球鉄道」の壁画

今、時代が求める

宮澤賢治からのメッセージ

「雨ニモマケズ」の詩の英訳が、今年4月に、アメリカのワシントン大聖堂で朗読された。世界の主要宗教の代表者がワシントン大聖堂に集まり、東日本大震災の被災者のために祈りを捧げる。日本のための祈りが行われ、詩のほぼ全文が朗読されたのである。日本のみならず、今、世界が宮澤賢治の精神に注目しているといえよう。宮澤賢治の弟・清六氏の孫にあたる宮澤和樹氏からお話を伺った。



宮澤和樹氏 46歳
株式会社林風舎代表、宮澤賢治の弟・清六氏の孫

「雨ニモマケズ」の詩は、どのようにして世に広まったのでしょうか？

また、多くの人びとに受け入れられるのはなぜでしょうか。

宮澤和樹氏 宮澤賢治の「雨ニモマケズ」は彼の代表作と言われていますが、本人はちやんと作品としては書いていません。亡くなる二年前の昭和六年に、日常使っていた手帳に自分の心境を書きとめた。その手帳を賢治さんの死の二年後に、弟の清六が発見し、それを読んだ詩人の高村光太郎さんの勧めで出版することになったのです。

「雨ニモマケズ」の詩の中で、一番大事なものは、後半からの「東ニ病氣ノコドモアレバ 行ツテ看病シテヤリ」の「行つて」です。待っているのではなく、自分で行動することの大切さを一番強調したかった。この詩は、現代のポランテニア精神に通じるのです。

しかしその一方で、「雨ニモマケズ」の精神

を被災者の人たちに押しつけがましくすると、これ以上もつとがまんしろというのか、と取られかねないので、やはり難しい面もあります。この詩を支えにというか、前向きに生きる手だてにしていただけなら、と願っています。

宮澤賢治が生前に出版したのは「春と修羅」と「注文の多い料理店」の二作品のみで、没後に多くの作品が出版されていますが、そちらの方はどのようにして有名になったのでしょうか。

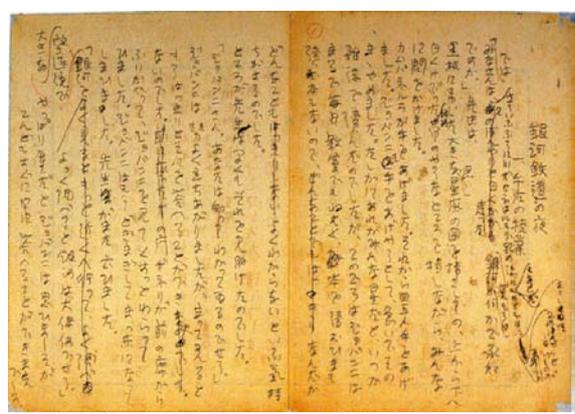
宮澤和樹氏 賢治さんは、原稿を愛用のカバンの中にしまっていました。生前、賢治さんは父親の宮澤政次郎さんには、この作品はどのように処分してもらってもかまわないと言ひ、私の祖父で賢治さんの弟の清六さんには、もし本にしてもいいという話があればやってみてくれと頼んでいる。二人への発言は食い違いますが、実は両方とも本心で、父に迷惑をかけたくないという思いがあり、弟には出版できるとすればおまえしかいないだろう、という思いがあったのでしよう。

宮澤賢治を評価した当時の作家はどれだったのですか？

宮澤和樹氏 草野心平さんと高村光太郎さんなどです。草野さんが賢治さんの「春と修羅」を光太郎さんに紹介し、彼が純粋に作品として評価しました。賢治さんが亡くなられた後は、清六さんが中心となって賢治さんの原稿を整理し、出版活動を続けたのです。



昭和29(1954)年、賢治を偲ぶつどの記念写真(資料提供：林風舎)
左端が父・政次郎、左から二人目が高村光太郎、左から4番目が弟・清六



『銀河鉄道の夜』後期形草稿第一葉(提供：宮沢賢治記念会)

宮澤賢治 略年表

明治29年(1896年)	誕生	8月27日現在の花巻市に出生。父政次郎(22歳)母イチ(19歳)の長男。家業は祖父喜助経営の質・古着商。・三陸大津波。
明治31年(1898年)	2歳	妹トシ出生。
明治32年(1899年)	3歳	仏教に熱心な家庭で「正信偈」や「白骨の御文章」など仏典を暗誦。・岩手県に赤痢流行。
明治34年(1901年)	5歳	妹シゲ出生。
明治35年(1902年)	6歳	赤痢を病む。
明治36年(1903年)	7歳	町立花巻川口尋常高等小学校に入学。
明治37年(1904年)	8歳	小学2年生。弟清六出生。・日露戦争開戦。
明治38年(1905年)	9歳	小学3年生。・日露終戦。東北凶作。
明治39年(1906年)	10歳	小学4年生。父らの花巻仏教会夏期講習に参加。・東北で凶作。
明治40年(1907年)	11歳	小学5年生。妹クニ出生。鉱物好きで「石コ賢さん」と呼ばれる。・戦後恐慌。
明治41年(1908年)	12歳	小学6年生。・大演習で皇太子が盛岡を訪問。
明治42年(1909年)	13歳	県立盛岡中学校入学。寄宿舎生活を送る。鉱物や植物採集に熱中。・伊藤博文暗殺。
明治43年(1910年)	14歳	中学2年生。岩手山に初登山。その後、頻繁に登る。・ハレー彗星出現。
明治44年(1911年)	15歳	3年生。短歌創作開始。哲学書愛読。薩摩琵琶流行。・アムンゼン南極到達。日本白瀬隊南極探索。
明治45年・大正元年(1912年)	16歳	4年生。松島仙台方面修学旅行。歎異鈔に感動。・花巻に電燈つく。石川啄木没。
大正2年(1913年)	17歳	5年生。舎監排斥運動を起こし4・5年全員退寮。寺院に下宿。北海道修学旅行。ロシア文学愛読。願教寺島地大等の法話をきく。・花巻に電話開通。岩手県大凶作。
大正3年(1914年)	18歳	盛岡中学校卒業。岩手病院で鼻手術。『漢和对照妙法蓮華經』に深く感動。・第一次世界大戦開戦。
大正4年(1915年)	19歳	盛岡高等農林学校首席入学、寄宿舎へ。級長。『化学本論』『タゴール詩集』愛読。・岩手軽便鉄道開通。
大正5年(1916年)	20歳	特待生。関西修学旅行。上京、独逸語受講。・タゴール来日。アインシュタイン相対性理論発表。
大正6年(1917年)	21歳	特待生。旗手。級長。『アザリア』発刊。江刺郡で地質調査。・ロシア革命。
大正7年(1918年)	22歳	高農研究生。徴兵検査で兵役免除。稗貫郡土性調査。童話創作開始。在京中のトシ病み、上京して看病。・世界大戦終結。全国米騒動。
大正8年(1919年)	23歳	人造宝石業計画。トシ快復帰宅。浮世絵収集始まる。・ベルサイユ講和条約。
大正9年(1920年)	24歳	高農研究生修了。国柱会入会。町内寒修行。妹トシ花巻高等女学校教諭。・日本初メーデー。戦後恐慌。
大正10年(1921年)	25歳	父に改宗迫るが受け入れられず、家出上京、国柱会奉仕。「法華文学」創作、自活。上京の父と伊勢、比叡山、奈良旅行。トシ病報で帰宅。・郡立稗貫農学校教諭。・原敬暗殺。
大正11年(1922年)	26歳	農学校教諭。学校の精神歌や応援歌を作り自作劇上演。11月27日妹トシ24歳で永眠。・ソ連邦成立。
大正12年(1923年)	27歳	花農教諭。上京、東京社で童話掲載拒否される。農学校移転新築、県立に昇格して、花巻農学校となる。自作劇上演。樺太まで傷心旅行、挽歌群作る。・花巻病院、花巻温泉開業。関東大震災。
大正13年(1924年)	28歳	花農教諭。心象スケッチ『春と修羅』童話集『注文の多い料理店』刊行。生徒と北海道修学旅行。花巻温泉、花巻病院の花壇造る。
大正14年(1925年)	29歳	花農教諭。三陸旅行。草野心平『銅鑼』と関係。東北大早坂博士とイギリス海岸クルミ化石採集。
大正15年・昭和元年(1926年)	30歳	花農に開設の国民高等学校で講義。花農依願退職(春)。下根子の別宅で独居自炊生活を始め羅須地人協会設立。年末上京セロ、タイプ、エスプラントなど特訓。フィンランド公使と面談。高村光太郎を訪問。・NHK設立。
昭和2年(1927年)	31歳	羅須地人協会活動。花巻温泉南斜花壇造る。肥料設計書二千余枚書く。・銀行取付金融恐慌。リンドバーク大西洋横断飛行。
昭和3年(1928年)	32歳	肥料稲作巡回相談。上京、伊豆大島に伊藤兄弟を訪問。夏旱天で稲作指導に奔走、発病。急性肺炎(年末)。・第一回普通選挙。
昭和4年(1929年)	33歳	病床に中国の詩人黄陸軍士官学校生、東北碎石工場鈴木東蔵来訪。文語詩制作。高等数学勉強。・世界経済恐慌。印度詩聖タゴール三度目来日。
昭和5年(1930年)	34歳	病状小康。東北碎石工場を訪問(秋)。・昭和恐慌。浜口首相テロ事件。軍部勢力激化。
昭和6年(1931年)	35歳	碎石工場技士の囑託となる。石灰販売に奔走。石灰宣伝上京中発病、遺書を書く。帰宅療養。・不況失業者多数。東北冷害。満州事変起こる。
昭和7年(1932年)	36歳	病床。碎石工場や肥料設計の相談に応答。高等数学独習。作品推敲。俳句作る。菜食を続行し衰弱。
昭和8年(1933年)	37歳	病床。肥料相談継続。文語詩推敲。急性肺炎の徴候。短歌二首絶筆となる。来訪の肥料相談に應對して疲労。21日容態急変。『国訳妙法蓮華經』千部刊行頒布を遺言し永眠。法名「真金院三不日賢善男子」。墓地は花巻市日蓮宗身照寺。・三陸大地震津波。日本国連脱退。ドイツ、ヒトラー内閣。



心象スケッチ「春と修羅」
(提供：宮澤賢治記念会)

イーハトーブとハーナムキヤ

宮澤賢治のドリームランド

賢治は 에스ベラント 語風の語感で岩手を「イーハトーブ」、花巻を「ハーナムキヤ」と名付け、作品の舞台や題材に使用している。

賢治が創作活動をしていた大正時代から昭和初期にかけて、岩手は度重なる冷害・凶作に見舞われ、多くの農村部は疲弊し、農民の困窮は限界に達していた。賢治は古里に、清らかな山河、純粹な動物、可憐な植物といった心なごむ風景を求めていたが、現実の農村は目を覆うばかりの惨状であった。そのため、自らの心内にある理想と現実の隔たりを埋めるべく、ファンタジックでありながら、リアリティーも感じさせる作品群を生み出したのかもしれない。

それらの作品はどれも、「読するだけでなく難解で、作者の意図をつかみ切れないからこそ、多くの示唆を与えてくれる」と言える。読後、賢治が希求する「世界全体の幸福の実現」のための思考と感覚を引き寄せることができれば、文中の言葉の意味や内容の把握に、終始こだわることはないのかもしれない。

「われらに要るものは銀河を包む透明な意志 巨きな力と熱である 永遠の未完成 完成である」(農業芸術概論綱要の中の一文)の通り、宮澤賢治が描く世界を心の中で静かに感じ取ってみたい。

賢治の生まれ故郷・花巻

花巻

恵まれた幼少時と農業に目覚めた青年時代

宮澤賢治は明治29(1896)年8月27日、花巻川口町(現在の花巻市)に生まれ、裕福な商家の子として恵まれた幼年時代を過ごす。宮澤家は江戸時代から商業を営んできた族の分家で、賢治は家業を継ぐ立場にあったが、創作活動と農業振興に目覚め、郷里の花巻で後世に残る作品の数々を書き上げた。

花巻での幼少時代(12歳までは、よく山野を散策し、鉱石や星など自然の営みに高い関心を示した。父は浄土真宗の熱心な信者で、賢治はその影響を受けながら育ち、自然への感謝と人間愛の大切さを身近に感じながら育つていった。

25歳からは、稗貫(ひえぬき)農学校(後の県立花巻農学校)の教諭となり、28歳で初の童話集「注文の多い料理店」を出版。30歳で農学校を退職すると、近代農法による農業振興に情熱を傾けていく。社会の不公平が際立つ時代、農村の貧しさを憂えた賢治は、労働に明け暮れる農民が希望を持つて生活できる方途を探り、農民を救済するための活動を開始していく。

宮澤賢治記念館の紹介

賢治の深遠な思想への理解を促すため、彼の環境・信仰・科学・芸術・農村など、テーマごとに遺品・文献類の資料を展示している。

1 賢治の時代と地域と生家

宮澤賢治の生きていた時代(明治29年〜昭和8年)は、社会構造も人びとの生活も、現代とはまったく違っていた。また、世界中で戦争が多発し、地震・津波・凶作・不景気等が続き、不幸に悲しむ人びとが多かった。

2 賢治の信仰と人生

賢治は妙法蓮華經に深い感動をうけ、その精神を生きた人物といえよう。天性の鋭敏な感受性と表象力で、法華經の教えに近代科学を加えて物語を創作し、当時の貧しい農民の生活を豊かにするべく、その人生を捧げた。

3 賢治の20世紀科学との出会い

賢治は盛岡高等学校で地学や農学・化学を修め、アインシュタインの相対性理論など最新の科学も学び、豊かな自然や四次元宇宙を、科学者としての目で捉えた作品を書いた。

童話「ブスコブドリの伝記」の中では、主人公のブドリは自らが犠牲になって火山を爆発させ、そのガスで地球が温暖化され、厳しい冷害が収まる。賢治が大正時代に書いた作品で、現代に問題となっているのは逆のことだが、まるで未来を予測しているような内容である。

4 賢治の農村への大いなる希願

賢治は、23歳の時に人造宝石業を行うことを考えたが実現せず、農学校教師となり、貧しい農村を目的のあたりにする。後に羅須地人協会を開

き、農業と農村に科学と芸術を生かした、新興文化の実現を目指す。

5 賢治のドリームランド

賢治は、岩手県を「イーハトーブ」と名付けた。この賢治独特のドリームランドは、田園の風と光に満ちあふれ、清く麗しく輝いている。そこは銀河の空間、あるいは四次元宇宙ともいえる場所であり、不思議な憩いの国から、詩や童話としての心象スケッチが生まれた。

6 資料展示コーナー

賢治についての資料は、全集をはじめ多くの関連資料や研究資料があり、図書資料室に収集されている。また、最近の宮澤賢治研究者による研究資料もいくつか展示されている。

7 世界が見つめる賢治の宇宙

賢治の作品が海外でどのように翻訳され、読まれてきたか、その歩みを世界的な視野でとらえ展示している。



宮澤賢治記念館
休館日 12月28日~1月1日
開館時間 8時30分~17時
入館料 一般 350円

花巻駅市周辺MAP



3 林風舎
賢治の弟・清六の孫にあたる宮澤和樹氏がオーナーの、喫茶店兼賢治グッズのショップ。コーヒーと紅茶は、ノスタルジーを彷彿とさせる絶品の味わい。ケーキも素材の良さが感じられる素朴なおいしさ。賢治を訪ねる旅の小休止に、是非立ち寄りてみたい。
定休日 毎週木曜日
営業時間 10時～18時
TEL 0198-2217010

公開期間 8月1日～27日 営業時間 9時～17時半
(株)宮澤商店 TEL 0198 83-4224-1

4 宮澤賢治「産湯の井戸」
賢治の母・イチの兄にあたる直治の孫が宮澤啓祐氏で、同氏が経営する宮澤商店(花巻市鍛冶町)の敷地内に、「産湯の井戸」がある。賢治が生まれた時代(明治29年)は、産院が無く美家に戻って長子を出産するのが常であった。賢治の母・イチの美家は現在の宮澤商店にあり、賢治はこの地で誕生した。
賢治が生まれた明治29(1896)年8月27日から5日後の31日午前5時に陸羽大地震が発生、イチは波打つ大地を踏みしめ賢治に覆いかぶさり「心に念仏を唱えて我が子を守った」といふ。



1 羅須地人協会(らすじんきょうかい)
大正15(1926)年3月、花巻農学校を退職した賢治は、花巻の郊外で独居生活を始め、近隣の農民を集めて農業に必要な化学、土壌学、植物生理学、肥料学などを教え始める。また、レコードコンサートやオーケストラの練習、詩や童話の朗読会などの文化的な活動を行った。
この頃は賢治が農業技術としても活動した時代で、農民に農地の地質改良や肥料の効率的な使い方などを指導した。
開館時間 9時～16時
問い合わせ 花巻市観光協会
TEL 0198-2215557



羅須地人協会の建物
現在は花巻農業高校の敷地内に移築保存されている

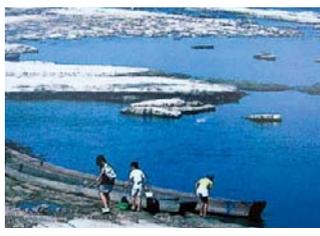


当時の羅須地人協会

1 宮澤賢治立像
羅須地人協会の庭に、賢治の立像がある。日本を代表する彫刻家の橋本堅太郎氏(日展元理事長)の依頼で、宮澤啓祐氏(インタビュ記事参照)がモデルになって作られた。後に橋本氏は立ち姿だけではなく、歩き姿や振り返った様子などもブツサンし、賢治像を探りながら創作した。橋本氏は宮澤氏に「私のイメージする宮澤賢治が創れました」と、深い感謝の意を示したという。



2 イギリス海岸
北上川とその支流が合流する場所を、イギリスのドーバー海峡に似ているとして、賢治が名付けた。当時は水が引くと白い泥岩が露出し、太古には海の渚であったと推定され、賢治はその詩の中で「修羅の渚」とも表現している。



案内版より

5 「雨ニモマケズ」詩碑
この詩碑は賢治が亡くなった3年後の昭和11年に、生前住んでいた居宅の跡に建立された。碑文としては、賢治の死後に見つかった手帳に書かれていた「雨ニモマケズ」の後半部分、「東ニ病氣ノコドモアレバ 行ッテ看病シテヤリ」あたりから、高村光太郎の筆により記されている。光太郎は、「雨ニモマケズ」の詩の後半部分を、特に重要視していたのかもしれない。詩碑の下には遺骨(墓からの分骨)、経文が納められている。



盛岡

文学に傾倒した多感な青春時代

明治42(1909)年、賢治は13歳の時に、盛岡中学校(現盛岡一高)に入学し、以後23歳になるまでの九年間を盛岡で過ごした。

中学校に通っていた5年間は、文学への関心が高まり、短歌の制作が本格化して、同人誌『アザリア』を発刊した。

中学校卒業後(18歳)は、父親から家業を継ぐように言われ進学を許されず、失意の内に日々を送ったが、1年間のプランクの後と大正4(1915)年に盛岡高等農林学校(現在の岩手大学農学部)に首席で合格。学業のかたわら、岩手山周辺や北上山地を創作の源泉にして、足しげく通うこととなる。

22歳で農学校を卒業すると、研究生として在学を認められ、稗貫郡(ひえぬまぐん)(現在の花巻)の土壌調査を手掛ける。この年から童話創作に本格的に取り組みことになる。



花巻農学校付近を散策する賢治
大正15(1926)年3月(資料提供: 林風舎)

盛岡駅周辺MAP



1 光源社
光源社は、賢治の生前に出版された唯一の童話集『注文の多い料理店』を発刊した出版社。同書は大正13(1924)年12月発刊、1,000部印刷されたがまったく売れず、賢治は父から借金をして200部を買入れたという。光源社は現在、陶芸品・民芸品を販売しており、中庭に賢治の碑がある。



光源社

2 岩手大学農学部附属農業教育資料館
宮澤賢治ゆかりの品や岩手県の農業に関する資料を展示している。元は盛岡農林学校の本館で大正元(1902)年の竣工。賢治もここで学んだ。
明治・大正時代、岩手県には冷害が頻発して、賢治は冷害に悩まされる農民を救うため、科学を農業のために生かすことを目指して農林学校に進む。
盛岡市上田3-18-8
TEL019-622-16678
開館時間 10時~15時 入場料140円
(4月下旬~11月3日までは無休、それ以外は土日、祝日休館)



岩手大学農学部附属農業教育資料館



材木町いとはぶアベニューのモニュメント(中断と下段)

賢治は童話集『注文の多い料理店』のチラシ広告で、「いとはぶ」の地名を求めるといって、いとはぶは「いとはぶ」の地名でドリームランドとしての日本岩手縣であります」と紹介している。

4 材木町いとはぶアベニュー
材木町商店街の一角、「いとはぶアベニュー」は約430メートルで、街路には石畳が敷かれ、「星座」詩(うた)「座」など賢治とその作品にちなんだ6つのモニュメントがある。
「いとはぶ」とは「岩手」をエスペランソ風に発音したもので、岩手の雄大な自然と賢治の想像力が溶けあつてできた理想郷と考えられている。



材木町いとはぶアベニューのモニュメント(中断と下段)

3 もりおか啄木・賢治青春館

明治43(1910)年に竣工した旧第九十銀行(平成16年に国の重要文化財に指定)を保存活用して、石川啄木と宮澤賢治の二人が青春を育んだ盛岡の街とその青春時代を紹介している。

休館日 毎月第一火曜日、
12月29日~1月3日
開館時間 10時~18時 入館無料
TEL019-604-8900



もりおか啄木・賢治青春館

宮澤賢治と岩手での大地震

賢治が生まれた明治29年8月の2カ月前には、死者2万人を超す明治三陸地震津波が起り、誕生の数日後には岩手と秋田の県境に最大震度7と推定される陸羽地震が起きています。

また、賢治が没した年の昭和8年には、3月に昭和三陸地震津波が発生、その半年後に賢治は他界するが、彼の人生の始めと終わりに大地震が起っている事実は、改めて日本が地震頻発地帯であることを感じさせる。

岩手周辺での地震には、平成20年6月24日に発生した最大震度6強の岩手・宮城内陸地震があり、また平成23年3月11日の東日本大震災では、津波の恐ろしさを私たちに突きつけることとなった。

東日本大震災をきっかけに、「雨ニモマケス」の詩が新聞などで繰り返し

賢治と東京

賢治が初めて上京したのは大正5年(15歳)で、修学旅行で浅草を訪れた。

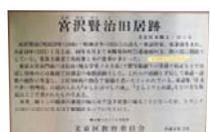
25歳の時には、父に法華経への改宗を迫るが実らず家出、本郷・菊坂にある下宿の二室に住み、印刷会社で働きながら大量の童話原稿を執筆した。



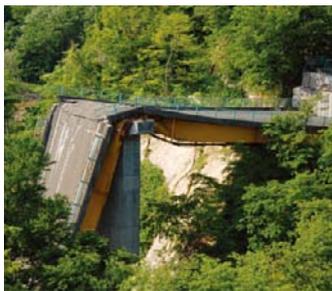
賢治が下宿していた文京区本郷の菊坂界隈



下宿跡はマンションになっている



宮澤賢治旧居跡の説明板



岩手・宮城内陸地震災害遺構 (平成20年6月14日 8時43分発生 M7.2)

取り上げられているが、被災した日本人にとって、宮澤賢治の生き方は確実に皆の心の支えや癒しになっており、その代表作への親近感が増していると言えよう。賢治の「世界全体を幸福にする」理想を忘れず、地震、干ばつなど自然災害と向き合い克服しながら生きるの、我われ日本人のみならず、今や人類共通の使命であり、試練でもあるような気がする。

東北MAP

1 種山ヶ原(たねやまがはら)

種山ヶ原は北上山地の南西部に展開する標高600〜800mの平原で、賢治は農林学校の学生時代、級友とこの地を初めて訪れた。後に、賢治は童話「種山ヶ原」を執筆した。その中で種山ヶ原は、天上市に近く自然と人間がエネルギーを交換する場として著わされ、賢治作品の原風景とも言われている。

2 東北砕石工場

大正時代に石灰を製造するために建てられた工場。賢治は土壌改良に効果のある石灰肥料の普及に取り組み技術として仕事を始めた。かたわら、肥料販売を軌道に乗せるため工場経営にも腐心し、東京に行ってハードな営業活動をするなどして、ついに体調を崩した。理想の実現のために身を粉にして働いたが、その間体は過度な熱情についていけず、志半ばにして病床に伏すこととなる。

3 岩手山

盛岡から眺める岩手山は「南部富士」と呼ばれる、標高2,038m、岩手県最高峰の複式火山。賢治は13歳で盛岡中学に入学し、卒業するまでの6年間で30回以上岩手山に登り、118回童話の主要な舞台とした。

4 小岩井農場

明治24(1891)年、荒れ果てた大地を耕し、木を植えることから始めた日本最大級の民間総合農場。創業者の一人は三菱財閥二代目当主の岩崎彌之助(いわさきやのすけ)。賢治は詩集「春と修羅」の中に「小岩井農場」という詩を残し、いくつかの童話の舞台としている。賢治は何度も農場に足を運んだが、最新施設を備えた牧場の風景は、彼の想像力を働かせるのに最適な場所だったのかもしれない。

石と賢治のミュージアム
旧東北砕石工場 太陽と風の家
休館日 月曜日 祝日の翌日、年末年始
入館料 大人300円



江 く 姫たちの戦国 く

ワンポイント解説
3

二度目の結婚では死別、三度目の結婚で徳川家に嫁いだ江、再び大きな激動の波に吞まれていく――。

豊臣(羽柴)秀吉が柴田勝家を滅ぼしたのち、江は天正十二(二五八四)年、秀吉の政略によって十二歳で尾張大野城主・佐治一成のもとに嫁ぐ。しかし嫁いで二年も経たないうち、一成が小牧・長久手の戦いで秀吉と敵対する織田信雄(おだのぶかつ)に味方したため、江はまたも秀吉により一成と離縁させられ、大坂城に連れ戻される。

あと、関東の北条氏攻略に狙いを定める。しかし、北条氏には徳川家康の娘・督姫(とくひめ)が嫁いでおり、家康の去就が焦点となったが、家康は三男の長丸(後の江の夫・秀忠)を秀吉の居城に向かわせ、関白殿下への臣従の意を示した。これを機に秀吉は諸大名の兵力を結集し、総勢二十万の軍勢で北条氏征伐に向かう。天正十八(二五九〇)年に北条氏は滅亡し、ついに秀吉による天下統一が実現した。

この時、江は一八歳。江の姉・茶々(淀

殿)は秀吉との子・鶴松を育てていたが、天正一九(二五九二)年に鶴松は病死。秀吉は甥の秀次に関白を譲り、太閤となった。

天正二十(二五九三)年、江は秀吉の甥・秀勝に嫁ぐが、二度目の夫である秀勝は結婚直後の朝鮮出兵で病死、江は未亡人となる。江はこの時既に秀勝との子を懐妊しており、同年、長女・完子(さだこ)を産む。また、姉の淀殿は翌年の文禄二(二五九三)年、秀吉の子・秀頼を産んでおり、この頃、江と淀殿は幼い頃と同様、仲の良い姉妹として過ごしていた。

しかし、秀吉の朝鮮出兵は諸大名への兵員・戦費の負担が大きくなり、次第にその施政に不満が募るようになり、豊臣家是不穏な時代へと向かい始める。

秀吉は天下統一のあと、家督を甥の秀次に譲ろうと考えていたが、淀殿が秀頼を生むと、妻子・秀頼に跡を継がせたい思いが増し、秀次を疎んじるようになった。文禄四(二五九五)年、秀次に謀反の嫌疑をかけた秀吉は、秀次の弁明を聞き入れることなく切腹を命じた。切腹の数日後には、秀次の正室・側室・子や侍女三十九名が京都・三条河原で処刑され、秀次の家臣多数も肅清されるという事件が起こった。それまで一族を大切にしてきた秀吉の、打つて変わった残酷な仕業により、豊臣家はいよいよ暗雲に覆われることとなった。

この年、江は後に徳川二代将軍となる



豊臣秀吉像(大阪市・豊國神社)



京極高次像 京極高次は北近江の守護・京極家の名門の出自で、初とは従兄弟どうし



常高院(初)画像 初が夫・高次の没後、常高院と号した尼姿の肖像(常高寺蔵)



伝 淀殿画像(奈良県立美術館蔵)

三番目の夫・徳川秀忠に嫁ぎ、は徳川家の人間としての人生を歩み始める。

慶長三二(二五九八)年に秀吉が没すると、家康の台頭を快く思っていなかった豊臣政権の重鎮・石田三成は、西国大名と呼応して家康との決戦を画策、慶長五(一六〇〇)年、関ヶ原の戦いが起る。この騒乱は、茶々・江・初の三姉妹にも大きな影響を与えた。江は徳川家、茶々(淀)は豊臣家、初は京極高次(きょうごくたかつぐ・三姉妹の従兄弟)に嫁いでおり、京極家は豊臣方(西軍)に属していた。家康は初を味方に引き入れようと働きかけを強め、関ヶ原の合戦が始まる直前の慶長五(一六〇〇)九月、ついに京極家は東軍(徳川方)



小田原城址の全体図

に寝返り、京極家の居城である大津城に籠城する。茶々(淀)はこれに驚愕し、使者を向かわせ京極家の翻意を促す。しかし、一族の存続のため家康に与することを選択した高次の決意は固く、淀は最も親密と思っていた妹夫婦に裏切られ、精神的な打撃を受けることとなった。徳川秀忠に嫁いだ江との仲がうまくいかないのならまだしも、初にも裏切られた淀の憤りと悲しみは深く、この戦を機に三姉妹の間は疎遠になっていく。

天下分け目の関ヶ原の合戦は、徳川方(東軍)の勝利に終わり、江は秀忠との間に二男五女をもうけ、男子の一人は後の三代将軍家光となる。



石田三成像(滋賀県長浜市)

秀吉の 小田原城攻めで 天下を統一

天正十八(一五九〇)年四

月、関東最大の勢力を誇る小田

原北条氏の本拠地・小田原城は、全国

統一を進める豊臣秀吉率いる連合軍に包囲

される。北条氏の当主・北条氏直は、臣従を迫る

秀吉との交渉が続けたが決裂、水陸合わせて二十一万

の軍勢が小田原城下に侵攻した。城下の大外郭には六万人

ともいわれる人びとが籠り、三か月に及ぶ攻防戦が展開された。こ

の間、兵力に余裕のある秀吉は、淀殿をはじめ参陣諸将の女房衆や、千

利休らの茶人・芸能者を本陣に呼び寄せ、長陣の労を慰めたという。同年七月

に氏直は降伏、北条氏の滅亡とともに戦国時代は終わりを告げる。



解体される前の銅門(あかがねもん・明治五年)



平成九年に復元された銅門。この門は江戸時代の小田原城二の丸の表門

小田原城の本丸御殿



秀吉終焉の地 京都市伏見

秀吉が築城した伏見城は、慶長元（一九六）年に完成するが、間もなく発生した慶長伏見地震で倒壊し、五百人が圧死したという。このため、倒壊した城から1キロほど離れた場所に再建され、秀吉は慶長三（一九八）年八月、この城で六十二歳の生涯を閉じる。秀吉の死後は関ヶ原の合戦で焼失するが、徳川家康により慶長七（一六〇二）年に三たび再建されるも、大阪の陣による豊臣家滅亡を機に元和九（一六三三）年に廃城となる。廃城後の土地に桃の木が植えられたことから、城跡は「桃山」と称され、信長と秀吉が君臨した時代は「安土桃山時代」と表現される。現在の模擬天守は昭和三十九（一九六四）年に再興され、現在は耐震問題の関係で内部は非公開となっている。

京都市伏見周辺MAP



2 御香宮神社

平安時代に、香りの良い水が湧き出たため、清和天皇より「御香宮」の名を賜る。表門は、伏見城の大手門を移築したものである。



御香宮神社

1 伏見桃山陵

（明治天皇陵）
陵の敷地は伏見城の本丸跡地だが、内部には入れない。明治天皇の遺言により、京都に墓所が置かれた。



伏見桃山城址の石碑



伏見桃山陵

西軍の伏見城攻め

関ヶ原の戦いの前哨戦

石田三成の呼びかけに応じて、大阪に参集した西軍の軍勢は約10万人。その大軍は家康の関西での拠点・伏見城を4万の軍勢で攻撃する。東軍の鳥居元忠は降伏勧告を拒んで徹底抗戦するが、壮絶な最期を遂げ、西軍が前哨戦を勝利した。



伏見城の模擬天守。右が天守閣、左が小天守閣

関ヶ原の戦い

豊臣と徳川の覇権を賭けた天下分け目の戦いは、淀と江姉妹の命運を分ける戦でもあった。慶長五（一六〇〇）年、徳川家康は豊臣政権五大老の一人・上杉景勝に上洛を命じ、拒絶される。景勝に謀反の動きありと判断した家康は、上杉氏討伐のため会津に向かう。これを知った石田三成は、中国地方の大大名で五大老の一人である毛利輝元（もうりてるとも）を総大将に据え、打倒家康の連合軍（西軍）八万四千は、関ヶ原で家康連合軍（東軍）七万四千を待ち構えた。しかし、西軍で実際に戦ったのは三万三千程度で、残りは既に家康と気脈を通じており、戦闘には参加しなかったのである。実戦兵力では圧倒的に不利な西軍だったが、島左近（しまさこん）、宇喜多秀家（うきたひでいさ）、大谷吉継（おおたによしつぐ）などの奮戦で、戦いは西軍有利で推移した。

しかし、戦闘開始から四時間経過後、西軍と思われていた小早川秀秋（備前岡山藩主で秀吉の正室・北政所「きたのまんごころ」の兄、木下家定の五男で秀吉の養子）軍一万五六百が東軍に寝返る。これにより、西軍からは地滑りのように家康方に寝返る軍が続出し、豊臣方（西軍）はついに敗北した。



小早川秀秋（高台寺蔵）



関ヶ原合戦図屏風 全体図(関ヶ原町歴史民俗資料館蔵)



関ヶ原合戦図屏風 石田三成本陣の図

浅井三姉妹(茶々・初・江)略年表

年号	西暦	年齢(江)	事項
天正11年	1583	11	4.20賤ヶ岳の戦いで勝家、秀吉に敗れる。 4.24市は勝家とともに自刃。三姉妹は秀吉にひきとられる。
天正12年	1584	12	江、尾張国大野城主・佐治一成に嫁ぐ。しかし、この年のうちに離縁となり、大坂城に戻る。
天正13年	1585	13	7.11羽柴秀吉、関白となり、豊臣姓を与えられる。
天正15年	1587	15	初、京極高次に嫁ぐ。
天正16年	1588	16	淀、豊臣秀吉の側室となる。
天正17年	1589	17	5.27淀、秀吉の子・鶴松を産む。
天正18年	1590	18	小田原征伐で石垣山城に淀を呼び寄せる。秀吉が天下統一。
天正19年	1591	19	2.5淀と秀吉の子・鶴松病死。 2.28秀吉、甥の秀次に関白職を譲り、太閤となる。
天正20年/文禄元年	1592	20	文禄元年2月、江、秀吉の甥・秀勝に嫁ぐ。 9.9秀勝は出陣先の朝鮮で病死。同年、江と秀勝の長女・完子生まれる。
文禄2年	1593	21	8.3淀、秀吉の子・秀頼を産む。
文禄4年	1595	23	7.15豊臣秀次、秀吉に謀叛の疑いをかけられ切腹させられる(関白秀次事件)。 9.17江、徳川秀忠(のちの第二将軍)に嫁ぐ。 江と秀勝の長女・完子は淀が引きとり、養育することになる。
慶長2年	1597	25	江と秀忠の長女・千姫生まれる。
慶長3年	1598	26	8.18豊臣秀吉、没。
慶長4年	1599	27	江と秀忠の次女・珠姫が生まれる。
慶長5年	1600	28	9.15関ヶ原の戦い。東軍(徳川方)が勝ち、負けた豊臣家は一大名となる。
慶長6年	1601	29	江と秀忠の次女・珠姫、加賀藩主・前田利常に嫁ぐ。同年、江と秀忠の三女・勝姫が生まれる。
慶長7年	1602	30	江と秀忠の四女・初姫が生まれ、伯母にあたる初の養女となる。
慶長8年	1603	31	2.12徳川家康、征夷大将軍となり、江戸に幕府を開く。 同年、江と秀忠の長女・千姫、大坂城の秀頼に嫁ぐ。
慶長9年	1604	32	7.17江と秀忠の長男・家光が生まれる。
慶長10年	1605	33	秀忠、第二代将軍となる。

お客様
紹介

地震災害に強い、ヤマト蓄熱空調システム 医療法人勝久会様（岩手県大船渡市）



大震災の影響をほとんど受けなかった気仙苑の外観

医療法人勝久会様（木川田典彌理事長）は、岩手県大船渡、高田地区で医療施設・介護老人保健施設を多数運営し、地元の医療・介護施設の中核としての役割を担っています。（別表参照）

ヤマトの蓄熱システムをご採用いただいた大船渡市の気仙苑様では、3月11日に発生した東日本大震災で、大船渡市の海岸沿いが甚大な被害を受けました。しかし、幸いにも気仙苑様では地震による被害は軽微で、高台に立地していたため津波の被害も免れ、震災直後は被災者を救済する医療の拠点としての役割を担いました。

勝久会の川原良司常務理事は、気仙苑に導入したヤマトの蓄熱システムについて、震災後の燃料不足時でも暖房運転が可能だった点等を高く評価してくださいました。従来、施設で稼働していたボイラーシステムは重油を使用しており、暖房が使えなかった期間が長期化したことは避けられず、一方、蓄熱システムに使用する電気の復旧は震災翌日からです。今回すぐに暖房が使えたことは大変ありがたかったと語ってくださいました。

また、ヤマト蓄熱システムの導入経緯、導入後の変化などについてコメントをお寄せいただきましたので、ご紹介します。（次ページ）

気仙苑様の設計監理を担ってくださいました池田先生は、ヤマトの蓄熱システムについて、次のようにコメントを寄せてくださいましたので、ご紹介いたします。



一級建築士事務所
（有）池田菅野建築設計事務所
代表取締役 池田義弘様

気仙苑の既存ボイラーは設置後20年が経過し、更新の際には省エネ性の高いシステムの導入を提案しようと思っていました。勝久会の木川田理事長は、全国介護老人保健施設協会の会長を務めており、全国にある福祉施設のモデルとなるような省エネシステムを導入したい、とお考えがあることを従前より伺っていたので、私としても各方面から情報を収集しながら、最適なシステムを探しておりました。

ある日、ヤマトさんからのダイレクトメールで、大温度差蓄熱システムのことを知り、興味を持ち東京ビッグサイトで行われた展示会で、ヤマトさんのブースを訪れ詳しく説明を聞き、また、同システムが導入されている施設を見学し、その効果を確かめることができました。実際に同システムを導入した直後、東日本大震災が発生して、不具合が生じないか危惧しましたが、運転に支障は無く、信頼性の高さを実感しました。

今回、理事長の実家が石油業で重油を仕入れていたにもかかわらず、大温度差蓄熱システムをご理解して頂き、ご決裁を下された木川田理事長には敬服しております。提案者といましては、これから長年にわたって計画通りの省エネ効果を発揮して、これらのことが報われることを確信しております。

ヤマト蓄熱システム導入の経緯

新築以来暖房給湯用ボイラーは20年ほど経過し、ここ数年暖房需要期を迎える度、今年はどう乗り越えるか懸念していました。

施設の設計監理をお願いしている(有)池田菅野設計事務所の池田社長様に相談したところ、(株)ヤマトさんの暖房、給湯システムの紹介がありました。内部でシステムの内容や、どの程度の省エネ効果があるのか、戸田専務理事(計画当時・現大船渡市長)をチームに検討しました。検討の環として、(株)ヤマトの施工施設の現地見学会を実施することになり、社会福祉法人長岡三古老人福祉会コンパクトシティ桜ガーデンプレイス福住様(新潟県長岡市)と、社会福祉法人泉央福祉会特別養護老人ホームつかのめの里様(新潟県三条市)を見学させて頂きました。見学は施設概要、エネルギーの使用状況、設備見学、遠隔管理状況など多岐にわたり、施設の大きな省エネ効果を実感しました。



川原常務理事は蓄熱システムのメリットを語っていただきました



制御盤

導入後の変化

この度の震災では、一時重油不足に陥りました。従来のボイラーシステムであったら燃料の供給停止期間が長く、暖房や給湯が使用できず、どんな事になったか今更ながら、ぞっとするところです。エコ暖房、給湯設備の工期内施工により震災後の電力供給と同時に使用可能となり、お陰さまで本当に助かりました。

日常の管理面では制御盤での集中管理が可能で従来の巡回など人的な負担が大幅に軽減され、夜間に貯めた湯量を目標出来ず。現場職員の節水の意識と、さらに消費電力についても目視出来るので、省エネ意識の高揚が図られました。

省エネ効果については、未だ実践期間が半年たらずで、しかも東日本大震災に見舞われた特殊事情も加わり、心理的效果は日々感じておりますが、これから通年で効果の大を期待しているところです。

(平成23年5月30日記)

施設概要

- 施設開設** 平成3年8月1日
所在地 岩手県大船渡市大船渡町字山馬越188
経営団体 医療法人 勝久会
敷地面積 34,552.81m²
建物延べ面積 7,372.12m²
規設模積 介護老人保健施設気仙苑
 入所定員152名、デイサービス定員75名、
 クリニック入院19床、人工透析ベット46台
設計・施工者 (有)池田菅野建築設計事務所・
 (医)勝久会グループ施設管理会社((株)セットライフ)・
 (株)ヤマト・(株)佐賀組・(株)佐藤デンキ商会・
 (株)畠山冷機工業所



蓄熱システム

勝久会様の施設一覧

- 大船渡施設** 介護老人保健施設 気仙苑/地ノ森クリニック/気仙訪問看護ステーション/気仙指定居宅介護支援事業所/ケアプランセンター気仙/大船渡市在宅介護支援センター/綾里デイサービスセンター/グループホーム「綾姫」
高田施設 介護老人保健施設 松原苑/松原クリニック/松原訪問看護ステーション/松原指定居宅介護支援事業所/松原苑在宅介護支援センター
高田地区小規模事業所 西部デイサービスセンター「竹の里」/西部在宅支援センター/グループホーム「つばき・りんご」/グループホーム「金山」/小規模多機能ホーム「厨」/小規模多機能ホーム「小百合」/小規模多機能ホーム「玉山」

水のこぼれ話

大和環境技術研究所

阿部 三郎

和sヤマトの「和」は、Water & Airの頭文字のWAを表していますが、ここで少し、水についての世情の雑話で、くつろいでみたいと思います。

群馬県の赤城・榛名の火山はなだらかな山麓で耕作に適した斜面を有し、また降雨にも恵まれていたので、古代から穀倉地帯となり、「毛の国」と呼ばれてきました。そして、群馬県は大和朝廷に近いことから「かみつ毛の国」、隣の栃木県は「しもつ毛の国」と呼ばれてきました。

「毛」とは生えて伸びるものを意味しており、毛髪に限らず、五穀をもさし、そして草木の生えない荒地は不毛の地とよばれてきました。不作のため毛が枯れる、「ケガレ・穢れ」、人間の活力である「気」が離れる意味もあり、則ち悪いことを意味しているのです。神事では事始めに際し「御払い」の儀式を行います。穢れに対して、反対の語はハレであり、例えば祭りに着る着物は晴れ着であり、普段の状態は衣を脱いだ「褻ケ」と呼んでいます。またケは「筥」とも書いて食物や衣服を入れる竹器を指しますが、これから転じて食物、食事を意味することもあり、神棚に供える酒の神酒(ミキ)に対して、饌米(センマイ)を「餉」御餉(ミケ)と呼び、その他、アサケは朝餉(アサゲ)、ユウケは夕餉(ユウゲ)と書いています。また「筥」にはかわらけ(土器)、食器を指すこともあり、彼の在原業平の東下りにも「家があれば筥(ケ)に盛る飯(イイ)を草枕 旅にすれば椎の葉に盛る」と詠んでいます。

水は人間にとって肉体を維持する飲食品の構成にかくこの出来ないものですが、その使用

に応じて示される冷却効果や清浄能力は、人の脳の機能や肉体の感覚機能に作用して、精神高場にも関係してきます。例えば行者が瀧の冷水を浴びて精神集中を行うことや、神仏に祈願するため、冷水を浴び身体のがれを除く水垢離などの行為もそのあらわれです。祝詞(ノリト)には、伊邪那岐(イザナギ)の大神が、筑紫の阿波岐原(アワギハフ)で禊(ミソギ)をして、身体を清めた神話などもあります。水は人生においても産湯にはじまり、生から死に至る経過を辿りつつ心のなかにも流れがあります。徒然草の言葉にもある、「行く川の水は絶えずして、しかも元の水にあらず」に見られる如く、物質としての水は高地から、仕事をしながら流れ、蒸発してまた空にもどり、雲と変じて、雨にかえり、また流れてゆく行為を繰り返しています。

しかし人生の流れには循環はなく後戻りできない以上、悪しき思いなどは「水」に流して忘れて、清く生きることに努めたいものです。



行者は滝の精冷水を浴び身体のがれを落とす(華嚴の滝)



利根川と蒸気機関車

株式会社ヤマトPR誌
和s YAMATO 2011 Summer/第10号 2011年8月 発行(夏~初秋号) (季刊・年4回発行)
発行/株式会社ヤマト(総務部) 群馬県前橋市古市町118
TEL 027-290-1891 FAX 027-290-1896 URL www.yamato-se.co.jp

わすやまと
「和s YAMATO」の由来

ヤマトの漢字の和、Water & Airの頭文字を合わせてWA、SIはスタート、ヤマトが発信するメッセージです。



支店/東京、埼玉、栃木、横浜、千葉、高崎
営業所/軽井沢、伊勢崎、茨城、太田、栃木市、湘南、東松山、新潟、長野、渋川、川口、東北、多摩、滋賀
関連会社/大和メンテナンス株式会社 株式会社埼玉ヤマト 株式会社ヤマト・イズミテクノス ヤマト・イー・アール株式会社 大和ビジネスサービス株式会社 株式会社荒井興業